

第3部課程第105期 (平成26年7月8日～7月31日)

課 目 名	実践 自治体の危機管理
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	<p>(株) 田中危機管理広報事務所 代表取締役社長 田中 正博 ＜プロフィール＞ 1962 年 早稲田大学文学部卒、電通パブリック・リレーションズ社に入社、同社・常務取締役、専務取締役、顧問を歴任後、2001 年に田中危機管理広報事務所を設立し 2010 年から現職 緊急記者会見、クレーム対応、欠陥商品問題、訴訟問題、企業不祥事など 1,500 件を超える危機管理コンサルティング業務を手掛ける。 事業構想大学客員教授、静岡県ジャンル別広報アドバイザー</p>
ね ら い	自治体の真の危機＝「不祥事」の発生する原因や発生時の管理職の心得、失敗から学ぶ行政の危機管理、緊急記者会見時の応答の心得などを習得することをねらいとする。
講 義 概 要	<p>不祥事を起こす原因を知り、実践的な未然防止策を実行するために管理職としてどうするのか？豊富に事例を取り上げながら、その解決策を研修生に提示する。講義の中では「こんな時、どう対応する？」という視点から、具体的な事例を挙げて、研修生にその対応を考えてもらう方法を取り入れる。講義項目としては次のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 不祥事を起こす3つの原因 2. 不祥事予防に重要な3つの意識 3. 不祥事防止のための管理職の心得 4. 組織危機発生時の初期対応心得 5. 危機発生時のマスコミ初期対応の心得 6. 緊急記者会見のノウハウ
受講上の注意	なし
使 用 教 材	テキスト『実践 危機管理広報』（田中正博著 時事通信社出版局） 講義レジュメ
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし